

# 合宿プログラム

【1日目】 12月3日（木）

時間	内容
13:00 – 13:05	・開会の挨拶（5分）
13:05 – 13:25	・講演（堀尾総括）（15分）＋質疑応答（5分）
13:25 – 14:00	<p>テーマ1 「地域での CO<sub>2</sub> 大幅削減のシナリオづくり～総論として」 （10分発表×2プロジェクト） 座長：重藤フェロー</p> <p>■内藤 PJ：「滋賀県の場合、何が CO<sub>2</sub> 削減の決め手となるのか」 ■黒田 PJ：「環境共生の山形を地域間産業連関分析でどう設計・計画するのか」</p> <p style="text-align: right;">テーマ1：ディスカッション（15分）</p>
14:00 – 14:40	ポスターセッション（40分）
14:40 – 16:20	<p>テーマ2 「地域の課題から CO<sub>2</sub> 大幅削減を設計する」 （10分発表×4プロジェクト） 座長：百瀬 AD メインコメンテーター：山形 AD</p> <p>■亀山 PJ：「観光地の作り変えと交通を切り口にして」 ■桑子 PJ：「ヨシ原の持つ CO<sub>2</sub> 削減ポテンシャルをどう捉えるか」 ■両角 PJ：「分散型エネルギーの導入を切り口にして」 ■千頭 PJ：「生産者と消費者を脱温暖化に向けて変革する流通業の活動を設計する」</p> <p>テーマ3 「地域目線で主体形成を」 （10分発表×3プロジェクト） 座長：岡田 AD メインコメンテーター：堀尾総括</p> <p>■駒宮 PJ：「小水力を核とした地域主体形成計画」 ■宝田 PJ：「地元学調査を導入したことの中間総括と反省」 ■藤山 PJ：「地元学調査を導入したことの中間総括と反省」</p> <p style="text-align: right;">テーマ2・3ディスカッション（30分）</p>
16:20 – 16:30	休憩（10分）
16:30 – 17:30	<p>テーマ4 「爆発的うねりを生み出すために」 （10分発表×3プロジェクト） 座長：鳥居 AD メインコメンテーター：岡田 AD</p> <p>■「政権交代で変わりつつある温暖化対策」（飯田哲也さん） ■「いよいよ実動する二つのタスクフォース」（上坂博亨さん） ■「森と街の直接連携が日本を変える」（相根昭典さん）</p> <p style="text-align: right;">テーマ4ディスカッション（30分）</p>

17:30 – 18:15	自由時間
18:15 – 19:00	・夕食（自己紹介）
19:00 – 22:00	<p>・講演</p> <p>司会：原 剛先生(早稲田大学)</p> <p>スピーカー：</p> <p>星寛治さん（たかはた共生塾・農業生産者・詩人） 「有機農業の未来性」～いのちと環境を守る力～</p> <p>伊澤良治さん（高島町立二井宿小学校 校長） 「学校給食野菜 5割自給をめざして」</p> <p>・懇親会</p>

【2日目】 12月4日（金）

時間	内容
8:00 – 8:45	<朝食>
9:00 – 9:50	<p>話題提供</p> <p>テーマ5「人々の連携で地域再生・脱温暖化を目指す」 (10分×2)</p> <p>座長：崎田 AD</p> <p>メインコメンテーター：石川 AD</p> <p>■「もりの小径で出会う人とエネルギー：オーストリアで進む低炭素化」（山形 AD）</p> <p>■「地域の活動を支えるファイナンスの仕組み」（田中優さん）</p> <p style="text-align: right;">テーマ5 ディスカッション (30分)</p>
9:50 – 10:00	休憩（10分）
10:00 – 10:35	<p>企画調査を進めるにあたって</p> <p>「今回の合宿について一言」（企画調査代表者） (5分×7プロジェクト)</p>
10:35 – 11:30	総合討論
11:30 – 12:20	<p>ベストプレゼンテーション / ベストポスター賞 発表</p> <p>領域アドバイザーコメント</p> <p>参加者感想（若手中心に発言）</p>
12:20 – 12:30	閉会あいさつ（堀尾総括）